

どうなる 国保会計!?

総務福祉文教

平成24年度決算

町税の収入未済額の推移は

A 一般税（国保税は含まない）の現年度の未収金は平成23年度4千111万4千円、平成22年度5千900万円、平成21年度が7千200万円余と年々減っている。

滞納整理機構に委託した案件の回収件数と金額は

A 長野県地方税滞納整理機構の平成24年度実績は、10件の高額滞納者・徴収困難者で、金額は1千315万1千300円を委託した。回収できた金額は、377万4千868円で徴収率約29%である。

一般療養費5千300万円、高額療養費1千370万円の増と医療費が伸びた理由は

A 当町は一般療養費を6千300万円くらいで推移してきたが、24年度は月々7千万円を超えていた月が多くあり、増えている。

原因は、ガン末期の方の入院や人工透析、心臓の手術の方がいたことによる。心臓手術は1回500万円からの支出になる。

ボランティアポイントの発行したポイント数は

A 高齢者のボランティア活動を行うことにより、本人の健康増進・介護予防・社会参加・地域貢献を通じ生きがいづくりを目的にボランティア活動の実績に応じてポイントを付与し、ポイントに応じて現金に換金、または社会福祉協議会に寄付できる制度である。

平成24年10月からの実施で約40名が登録し、介護事業で色々なボランティアをしていた。交付対象者は27名で3万9千300円がボランティアポイントに対する換金の金額である。

平成25年度補正予算

平成25年度国保会計の基金残高が厳しい状況で、次回12月定例会で方向性を示すということだが、どのくらい財源が不足するのか。

A 財源の不足額は、あらゆる角度から推計値を出している。

この先5年程度の推計値を出して、どの程度会計全体の財源が不足するのか現在検討中で未確定である。

しっかりとデータに基づいた町の方針を示していきたい。



はつらつサポーター

駅前街灯 LED照明に

平成24年度決算

「御代田町に学童保育を作る会」への補助金30万円の内訳と、児童館の「学童クラブ」の登録人数と児童館増設の予定は

A 補助金は、延べ51日行われた学童保育の人員費補助として、年3回に分けて支払をしている。

学童クラブの定員は各児童館65名に対し、平和台50名・東原94名・大林83名で2児童館が定数を大きく超えている。子育て支援センターを庁舎の建設と合わせて検討しているが、児童館が役割をはたしている事業形態もあるので、支援センターとの関わりを総合的に検討している段階である。

栄橋の架け替え工事の完成見込みが来年8月末となっているが、龍神まつりに間に合わせることは可能か

A 既設の橋梁等については撤去が完了し、基礎杭の設置も終わっている。これから目に見える工作物を立ち上げていく。12月には桁の架設を予定し、架け替え工事は4月ごろ終わる予定である。

その後、町側の工事が入り順調にいけば8月末の完成予定であるが、降雪等の影響で延びる可能性も有り、龍神まつりまでに完成するとの約束はできない。

配水池等耐震診断委託のものが、どのようなものか

A 耐震診断では震度6を想定し調査をし、西軽井沢PCタンク及び塩野配水池とも大丈夫との結果が出ている。

しかし、西軽井沢PCタンクは建設後20年近く経過している。補修を考えなければいけない時期にきている。

配水管については順次耐震管に交換しているが、管路延長が45kmほどあるので、またまた先が見えていない。

平成25年度補正予算

新規就業支援2名の内訳と、親の跡を継ぐ場合の条件はどのようなものか

A 2名とはトップリバーからの独立が1名、小田井地区の意欲ある方1名である。親の跡を継ぐ場合は基本的に対象外である。

農業後継者が親の健在中に受ける場合は、親と経営を別にする・親と別の作物を作る・経営面積も半分以上を他から借り耕作をする・5年後には自立する・年齢制限は45歳までなどの条件がある。

公園施設事業で駅前の老朽化した街灯をLED照明に交換することあるが、工期と安全対策は

A 11月に発注予定である街灯は、特別製品のため製作に1〜2カ月、設置工事に1カ月ほどかかるので、工期は3カ月間を予定している。安全対策については仮設照明で対応していく。



駅前街灯